

令和4(2022)年度事業報告

I 観光及び物産振興事業の企画・実施及び支援事業

1 受入体制整備事業 [12,838千円]

(1) 表彰事業

本県の観光振興・物産振興に功績があった者・施設等を表彰した。

- ・ 観光及び物産振興事業功労者 1名
- ・ 観光及び物産振興事業功労施設等 3施設

また、本県観光事業の振興に特に貢献された者を(公社)日本観光振興協会に推薦し、表彰された。

【(公社)日本観光振興協会 関東支部長表彰】

白井 静枝 氏(元 鬼怒川 川治温泉旅館協同組合女将の会 会長、元 日光市女将の会 会長)

(2) 催物等助成事業

国や県をはじめ、県内市町や各地区観光協会等主催の各種イベントを後援するなど、支援を行った。

- ・ 後援件数9件

(3) 県域版DMO形成促進事業(県補助事業)

マネジメント等の専任職員と外部専門家によるアドバイザー体制を確立し、観光や物産に係る多様な関係者による「とちぎ観光地づくり委員会」を5回開催した。

第1回 令和4(2022)年4月18日 県庁研修館2階 204研修室

第2回 令和4(2022)年7月13日 栃木県職員会館 ニューみくら 中会議室306

第3回 令和4(2022)年8月25日 栃木県職員会館 ニューみくら 中会議室302

第4回 令和5(2023)年1月30日 県庁昭和館4階 多目的室4

第5回 令和5(2023)年3月22日 県庁研修館4階 401研修室

(4) 地域連携観光地づくり支援事業(県補助事業)

令和3(2021)年度、県南地域で実施した同事業を継続し、県央地域での観光地づくりの組織化及び事業実施を支援した。

実施内容 とちぎ旅ネット内におけるMICE来訪客に対する情報発信を行うページの構築

- ・ 掲載場所:「とちぎ旅ネット」内「魅力再発見」コーナー
- ・ タイトル:「とちぎの楽しみ方」
- ・ ページ概要:○県内周遊モデルコースの掲載(6コース)
 - 観光スポット・ゴルフ場の掲載
 - グルメ・お土産・通販サイトの掲載
 - 体験メニューの掲載
 - アフターコンベンション・エクスカージョンの掲載

(5) 観光業担い手育成セミナー開催事業(県委託事業)

観光業の次世代経営者や幹部候補者を主な対象として、栃木県の観光振興を担う人材育成に向けたセミナーを3回開催した。

ア 第1回

開催日時 令和4(2022)年10月6日(木)

開催場所 気仙沼魚市場2階 大会議室

演 題 「スイスツェルマット型のDMO体制構築」

講 師 内閣府・国土交通省認定「観光カリスマ」 山田 桂一郎 氏

一般社団法人気仙沼地域戦略理事・事務局長 小松 志大 氏

参加者数 15名

イ 第2回

開催日時 令和4(2022)年12月9日(金)
開催場所 栃木県庁研修館 302 研修室
演 題 「戦略的マーケティングとプロモーション」
講 師 株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員 河野 まゆ子氏
参加者数 27 名

ウ 第3回

開催日時 令和5(2023)年1月30日(月)
開催場所 栃木県庁昭和館 多目的室4
演 題 「コロナは観光の何をどう変えたか ～インバウンドを中心に～」
講 師 立教大学観光学部 教授 舛谷 鋭氏
参加者数 33 名

(6) スマートワーケーション発信事業(県委託事業)【新規】

Smart(手軽、効率的に、賢く)にビジネスも休暇も楽しめるワーケーションの適地として宿泊増を含め県内の観光振興を図るため、コーディネーター業務(ワーケーションに関する情報の一元化、宿泊料金割引支援)、情報発信業務(専用HPや動画の管理運用、ヘルプデスクの運営)を行った。

(7) おもてなしいちご隊管理運営事業(県委託事業)

県民一人ひとりが本県を訪れた方々への感謝の気持ちや思いやりを「おもてなし」として形に表すため、県内の企業、団体、個人等を「おもてなしいちご隊」として募集し登録を行い、「おもてなし」を実践することで、本県への更なる誘客促進を図った。

登録者には、登録証及び「おもてなしいちご隊缶バッジ」等を交付した。

- ・ 募集期間 平成29(2017)年8月1日～令和5(2023)年3月31日

※ 令和5年3月31日現在

登録件数 延べ 1,412件

登録人員 延べ 46,995人

2 とちぎ特産品推奨事業 [790 千円]

県産品(製造又は加工の最終工程が県内で行われた商品)の中から「とちぎ特産品」を推奨(有効期間3年間)し、認定した「とちぎ特産品」について、当協会のホームページで公開するとともに、「とちぎ特産品ガイド」を発行し、その普及、宣伝に努めた。

- ・ 第22回とちぎ特産品推奨審査委員会の開催
- ・ 開催日 令和5(2023)年2月20日
- ・ 申請者数及び品目数 11 事業者 26 品目
- ・ 推奨数 11 事業者 26 品目

3 栃木県のブランド力向上事業(県委託事業) [354 千円]

県内の「食」に関わる事業者が作る「県産品」を県と包括連携協定を結ぶ㈱ローソンの観光地域店舗を活用し、販路拡大及び消費者への訴求力向上を図るため販売調整を行った。

- ・ ～「とちぎのいいもの」販売推進事業～ 県内販路開拓・拡大事業
- ・ 応募者数及び商品数 15 企業 28 商品(販売実績 0 企業 0 商品)

II 観光及び物産情報の収集・提供事業

1 観光・物産情報発信事業 [33,915千円]

(1) インターネット事業(県補助事業)

多様な観光・物産需要に対応するため、既存の観光・物産部門のみならず、商工・農林業団体や市町等との連携を図りながら、国内版観光情報サイト「とちぎ旅ネット」、多言語版観光情報サイト

「VISIT TOCHIGI」及び産地直送オンラインショップ「とちぎもの」を運営した。

上記サイトでは、最新の情報を提供しながら、内容の充実を図り、多様化する観光客のニーズに応えるよう努めた。

- ・ 令和4(2022)年度「とちぎ旅ネット」アクセス数 4,274,210PV (対前年比76%)
- ・ メールでの問い合わせ件数 221件
(内訳 パンフレット請求 119件、質問等 102件)

ア 栃木の食・酒・工芸品の販売

産地直送オンラインショップ「とちぎもの」において、栃木の食・酒・工芸品の紹介及び販売を行った。

イ 観光資源・名産品の紹介

観光写真ダウンロードコーナーにおいて、本県の観光資源や名産品の写真の掲示・提供を行った。

- ・ 写真使用申請件数 (WEB申請) 延べ990件 (対前年度比92%)

ウ 情報の発信

ホームページにおいて、多様化する観光客のニーズに応えるため、各市町、各地区観光協会等から寄せられた情報を基に、シーズン毎の各観光地における注目情報や画像を多く取り入れる等内容の充実を図り、お祭りやイベント、花、紅葉の情報など最新の観光に関わる情報を発信した。

エ 通訳案内士の紹介

栃木県内の通訳案内士及び栃木県地域限定通訳案内士の紹介をホームページにおいて行った。

(2) 観光情報発信事業 (県補助事業)

ア 観光情報収集活動

県・市町・各地区観光協会・観光関係業者等から、メール、FAX等により適宜観光情報を収集するとともに、必要に応じ電話や現地に出向き写真撮影等の取材活動を実施した。

イ パブリシティ活動

毎月「観光情報誌」を作成し、東京の旅行記者クラブ定例連絡会 (毎月第3火曜日開催) に情報提供を行うとともに、記者クラブ以外のマスコミや旅行エージェント等にも情報提供した。また、取材の依頼に対しては、最新の観光情報や要望に応じた情報を提供した。

ウ 観光・物産に関する問い合わせへの対応

電話やメール等による多種多様な観光・物産に関する問い合わせに、迅速かつ的確に対応した。

(3) 日光国立公園アクティビティ情報発信事業 (県委託事業)

「とちぎ旅ネット」内に日光国立公園内のアクティビティ情報を分かりやすく紹介する動画を作成し、情報発信を行うとともに、サイトへの来訪を促すための広告事業を行うことで、サイトの訴求力向上及び日光国立公園内のアクティビティの利用者数増加を図った。

(4) 県東・県南地域サイクルツーリズムポータルサイト作成 (県委託事業)

「とちぎ旅ネット」内に、県東・県南地域における自転車関連情報や観光情報等を掲載するための専用ページを制作した。

2 「本物の出会い 栃木」観光キャンペーン事業 [26,475千円]

(1) 「本物の出会い 栃木パスポート」事業 (「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会委託事業)

栃木県を訪れる観光客の方々に、より長く県内に滞在し周遊していただき、更なる誘客促進を図るために、「本物の出会い 栃木パスポート」アプリを提供した。

- ・ 実施期間 令和2(2020)年4月1日～令和5(2023)年3月31日 (3年間)

※令和5(2023)年3月31日現在

参加おもてなし施設 879施設

電子版パスポート（アプリ版）利用者数	延べ	34,102人
うちスタンプ1つ以上捺印ユーザー	延べ	14,818人
ファーストステージクリア	延べ	3,767人
セカンドステージクリア	延べ	2,205人
サードステージクリア	延べ	1,599人

(2) 観光キャラバン事業（「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会委託事業）

県外のマスコミ、旅行エージェント等に対し、本県への更なる誘客促進に向けた観光キャラバンを各地で実施した。

ア コロナウイルス復興キャラバン

- ・ 佐野サービスエリア下り
 - a 実施日 令和4(2022)年8月27日
 - b 参加団体 栃木県（観光交流課）、（一社）那須町観光協会、佐野市、（一社）小山市観光協会、当協会
- ・ JR大宮駅
 - a 実施日 令和4(2022)年12月16日、令和5(2023)年1月9日
 - b 参加団体 栃木県（観光交流課）、（一社）那須塩原市観光局、（一社）那須町観光協会、那珂川町観光協会、馬頭温泉保護開発協会、足利市、栃木市、（一社）栃木市観光協会、佐野市、壬生町、茂木町、当協会
- ・ JR宇都宮駅
 - a 実施日 令和4(2022)年12月18日、令和5(2023)年1月26日
 - b 参加団体 栃木県（観光交流課）、（一社）那須塩原市観光局、那須町、（一社）那須町観光協会、那珂川町、さくら市、市貝町、当協会
- ・ 越谷イオンレイクワーンmori
 - a 実施日 令和5(2023)年1月14日～15日
 - b 参加団体 栃木県（観光交流課）、日光市、（一社）日光市観光協会、（一社）那須町観光協会、宇都宮市、小山市、壬生町、当協会
- ・ JR上野駅
 - a 実施日 令和5(2023)年2月4日～5日
 - b 参加団体 栃木県（観光交流課・経済流通課：農村振興課）、那須町、（一社）那須町観光協会、壬生町、当協会
- ・ 東武池袋駅
 - a 実施日 令和5(2023)年3月4日
 - b 参加団体 栃木県（観光交流課）、（一社）那須塩原市観光局、（一社）那須町観光協会、鹿沼市、那須烏山市、壬生町、当協会

イ 観光シーズンに合わせた「観光展」を活用したキャラバン【ふるさと観光展IN仙台駅】

- ・ 観光キャラバン
 - a 実施日 令和4(2022)年10月4日
 - b 訪問先 河北新報社、日本旅行仙台支店、JTB仙台支店、仙台リビング新聞社
 - c 参加団体 栃木県（観光交流課）、日光市、（一社）那須塩原市観光局、黒磯観光協会、宇都宮観光コンベンション協会、茂木町、当協会
- ・ ふるさと観光展IN仙台駅
 - a 実施期間 令和4(2022)年10月5日～7日
 - b 実施場所 JR仙台駅2階コンコース
 - c 参加団体 栃木県（観光交流課）、日光市、那珂川町観光協会、佐野市、壬生町、茂木町、当協会

ウ 上野産直市開催に合わせた観光キャラバン

- ・ 実施期間 令和5(2023)年2月16日～18日
- ・ 実施場所 JR上野駅グランドコンコース
- ・ 参加団体 日光市、(一社)那須塩原市観光局、宇都宮市、那珂川町観光協会、馬頭温泉保護開発協会、足利市、(一社)足利市観光協会、(一社)佐野市観光協会、下野市、(一社)下野市観光協会、壬生町、益子町

(3) 国内誘客WEB対策事業(「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会委託事業)【新規】
新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ県内宿泊需要の回復を図るため、リニューアルした「とちぎ旅ネット」を活用し、WEBサイトでの観光誘客プロモーションを展開し、国内旅行検討者に本県の魅力をPRした。

(4) 観光アプリ運営事業(「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会補助事業)

App Store、Google Play Storeから配信している観光アプリケーション「とち旅 Tochi-tabi」の管理運営を行った。

- ・ ダウンロード件数 延べ 54,932件

3 観光物産展等開催事業 [8,502千円]

(1) 百貨店での物産展等の開催

ア 宇都宮市 東武宇都宮百貨店

- ・ 令和4(2022)年7月21日～26日(とちぎと全国うまいもの市)

イ 船橋市 東武百貨店船橋店(県委託事業)

- ・ 令和4(2022)年8月24日～29日(第25回 栃木・福島の物産展)

ウ 札幌市 さっぽろ東急百貨店(県委託事業)

- ・ 令和4(2022)年10月20日～26日(職人の技展)

エ 宇都宮市 福田屋百貨店インターパーク店

- ・ 令和4(2022)年11月2日～8日(神奈川・栃木の物産展&うまいものまつり)

オ 大阪市 阪神百貨店大阪本店

- ・ 令和5(2023)年2月1日～14日(いちご王国プロモーション事業「阪神のいちごとチョコフェスタ2023」)

(2) 食品催事等の開催

ア 川崎市 イトーヨーカドー武蔵小杉駅前店(県委託事業)

- ・ 令和4(2022)年9月6日～12日(北関東物産観光フェア)

イ 佐野市 イオン佐野新都市店

- ・ 令和5(2023)年1月11日～15日(栃木県フェア)

ウ 越谷市 イオンレイクタウン店

- ・ 令和5(2023)年1月11日～15日(栃木県フェア)

エ その他

栃木県等から依頼された以下の催事・観光イベント等に参加した。

- ・ 前橋市 正田醤油スタジアム

令和4(2022)年6月12日(ザスパクサツ群馬ホームゲーム栃木SC戦)

- ・ 八戸市 (一財)VISITはちのへおみやげショップ内全国地場産品コーナー

令和4(2022)年7月2日～30日(はちのへローカルマーケット栃木県フェア)

- ・ 宇都宮市 県総合文化センター

令和4(2022)年7月7日～8日(日本電気泳動学会総会)

令和4(2022)年9月2日(全国食生活改善大会)

- ・ 大阪市 大阪市天神橋二丁目商店街いこいの広場(県委託事業)

令和4(2022)年7月8日～9日(栃木県大阪センター4周年記念「実際どうなん?栃

木県in天神橋筋商店街)

- ・ 大阪市 大阪市ミナミエリア
令和4(2022)年8月18日～9月9日(栃木県お試し関西アンテナショップ)
- ・ さいたま市 浦和パルコ
令和4(2022)年10月15日～16日(いちご王国栃木県フェスタ)
- ・ 大東市 コジマ×ビッグカメラ大東店
令和4(2022)年10月15日～21日(第4回まるごと栃木物産展)
令和5(2023)年3月11日～17日(第5回まるごと栃木物産展～栃木フェア～)
- ・ 宇都宮市 ホテル東日本宇都宮
令和4(2022)年10月19日(全国退職女性校長会)
- ・ さいたま市 ルミネ大宮2
令和4(2022)年11月17日～12月2日(丹波屋栃木銘店)
- ・ 大阪市 大阪市キタエリア
令和4(2022)年11月17日～12月7日(栃木県お試し関西アンテナショップ)
- ・ 羽生市 イオンモール羽生店
令和4(2022)年11月19日～20日(世界キャラクターサミットin羽生)
- ・ 枚方市 枚方T-SITE
令和4(2022)年12月10日～11日(本州まんなか物産展)
- ・ 大阪市 あべのハルクス近鉄本店
令和4(2022)年12月14日～20日(「いちご王国・栃木」5周年記念スペシャル7days)
- ・ 宇都宮市 ライトキューブ宇都宮
令和4(2022)年12月14日(ゆうだい21サミット2022)
- ・ 宇都宮市 宇都宮パセオとちびより
令和4(2022)年12月23日～24日(惣誉試飲販売会)
令和4(2022)年12月29日～31日(東力士試飲販売会)
- ・ 大阪府・兵庫県 ドラッグミック大阪・兵庫10店舗
令和5(2023)年2月1日～3月31日(ドラッグミック×栃木県フェア)
- ・ 大阪市 大阪駅前ダイヤモンド地下街
令和5(2023)年2月9日～12日(いちご王国プロモーション事業「ディースクエア」)
- ・ さいたま市 浦和駅
令和5(2023)年2月12日(栃木県物産展)
- ・ さいたま市 JTB宮原テラストアウン店
令和5(2023)年2月18日～19日(いちご王国「栃木フェスタ」)
- ・ 栃木市 とちぎ花センター
令和5(2023)年2月25日～26日(花と苺のフェスティバル&カーニバル)
- ・ 北関東周遊フリーパスアンケートプレゼント発送(令和4年4月15日～12月30日)

(3) 国体関係等での観光物産PR開催

いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の来賓や来場者に優れた県産業製品のPR及び販売を行い、本県全体の物産振興に資した。

ア 宇都宮市 栃木県総合運動公園

- ・ 令和4(2022)年10月1日～11日(いちご一会とちぎ国体「観光物産PRブース」)
- ・ 令和4(2022)年10月28日～31日(いちご一会とちぎ大会「観光物産PRブース」)

イ 千葉市 稲毛ヨットハーバー

- ・ 令和4(2022)年10月2日～4日(いちご一会とちぎ国体セーリング競技会場)

ウ 宇都宮市 宇都宮東武ホテルグランデ(県委託事業)

- ・ 令和4(2022)年10月28日(いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会県産品展示販売)
- エ いちご一会とちぎ観光周遊促進事業賞品手配発送及び特集ページ作成(「本物の出会い 栃木」観光プロモーション協議会委託事業)
 - ・ 令和4(2022)年4月28日～12月30日)

(4) Webでの開催等

- ア 三井住友海上地方創生フェスタ
 - ・ 令和4(2022)年10月4日～14日(Web販売)
- イ とちぎもの「0円市場」プレゼントキャンペーン
 - ・ 令和4(2022)年6月1日～7月31日(第1弾)
 - ・ 令和4(2022)年8月1日～9月30日(第2弾)
 - ・ 令和5(2023)年2月3日～3月20日(第3弾)
- ウ とちぎもの販促キャンペーン
 - ・ 令和5(2023)年2月1日～3月31日(会員限定8%OFFクーポン発行)

4 伝統工芸品普及事業 [1,946千円]

(1) 常設展示場運営事業(県委託事業)

栃木県指定の伝統工芸品に対する理解と認識を深め、その普及宣伝を図るため、栃木県庁舎15階の「県政展示コーナー」に常設展示し、年1回の展示替及び運営を行った。

(2) 栃木県伝統工芸品展開催事業(県委託事業)

昨年度開催された、いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会の会場(宇都宮市内)において、伝統工芸品の展示・販売のほか、匠(伝統工芸士)による製作実演や製作体験教室を実施し、匠との交流の機会を設けた。

ア 栃木県伝統工芸品展

- ・ 開催時期 ①令和4(2022)年10月1日～11日/②令和4(2022)年10月28日～31日
- ・ 開催場所 宇都宮市 栃木県総合運動公園
(いちご一会とちぎ国体「観光PRブース」/いちご一会とちぎ大会「観光PRブース」)

5 栃木県観光物産振興員配置事業(県委託事業) [17,936千円]

「とちぎおもてなしメイツ」を活用し、観光振興や県産品の普及宣伝を図った。

- ・ 採用人員 2名
- ・ 採用期間 令和4(2022)年4月～令和5(2023)年3月

Ⅲ 観光及び物産関係団体との連絡協調事業

1 観光展参加事業 [245千円]

(1) ふるさと観光展 IN 仙台駅

(公社)日本観光振興協会関東支部が主催する「ふるさと観光展」に共同出展し、宮城県の方々に、秋の関東甲信越静の観光情報を提供するとともに、ステージで観光PRを行い、関東甲信越静地域への観光客誘致を図った。

- ・ 開催期間 令和4(2022)年10月5日～7日
- ・ 開催場所 JR仙台駅(仙台市)

(2) 東武ファンフェスタ

東武鉄道(株)が主催する「東武プレミアムファンフェスタ」に参加し、来場者に本県の観光と県産品のPRを行い、観光客の誘致促進を図った。

- ・ 開催時期 令和4(2022)年12月4日
- ・ 開催場所 東武鉄道株式会社 南栗橋車両管理区(久喜市)

(3) 誘客促進対策事業

本県への誘客促進に資する事業に随時対応した。

2 観光関連団体等との連絡調整事業 [3,283千円]

(1) (公社)日本観光振興協会連携事業

ア 情報センター事業

(公社)日本観光振興協会の全国観光情報データベース情報の更新を行い、県内全市町の情報を、(公社)日本観光振興協会のホームページを通じてマスコミ、旅行エージェント及び一般に広く提供した。

イ 関東ブロック観光宣伝資料作成事業(関東甲信越静観光協会・連盟協議会)

全国観光広域振興事業の一環として、関東甲信越静の観光ポイントを掲載した観光ガイドブック中国語版(繁体字)に修正を加え、台北国際旅行博等で配布し、台湾からの誘客促進を図った。

- ・ 冊子名称 MID JAPAN(関東甲信越静広域観光情報誌)
- ・ 作成部数 2,000部

(2) 観光関連団体等との連絡調整

東日本旅客鉄道(株)、東武鉄道(株)、(公社)日本観光振興協会等をはじめ、県内外の観光及び物産関係団体等と緊密に連絡、調整して本県観光の振興を図った。

IV 外国人旅行者に対する情報提供事業

1 第30回台北国際旅行博(ITF2022) [1,073千円]

台湾からの観光客の誘致を図るため、関東ブロック広域観光振興事業推進協議会として出展し、本県観光をPRした。

- ・ 開催期間 令和4(2022)年11月4日～7日
- ・ 開催場所 台湾・台北市 台北南港展覽館

2 外国人材活用インバウンド推進事業(県委託事業) [9,782千円]

国が創設した「外国人による地方創生支援制度」を活用し、昨年度に引き続き、旅行業に精通し即戦力となる外国人材を当協会に配置することにより、現地旅行会社等との連絡調整や、外国人目線から県内観光資源の発掘・PR等を実施するなど効果的な誘客活動を行い、外国人観光客数の一層の増加を図った。

- ・ 採用人員 1名
- ・ 採用期間 令和4(2022)年4月～令和5(2023)年3月

(1) 台湾現地プロモーション事業への参加

期 間：令和4(2022)年11月30日～12月6日

場 所：台湾 高雄市・台北市

(2) ベトナム・タイにおけるとちぎの魅力発信事業への参加

期 間：令和4(2022)年12月19日(月)～25日(日)

場 所：ホーチミン市(ベトナム)・ハノイ市(ベトナム)・バンコク市(タイ)

(3) 米国旅行博[Los Angeles Travel&Adventure Show(LATAS)]への参加

期 間：令和5(2023)年2月17日(金)～21日(火)

場 所：ロサンゼルスコンベンションセンター(ロサンゼルス市)

V 観光・物産情報発信施設の運営事業

1 「おいでよ!とちぎ館」の管理運営 [29,572千円]

宇都宮市本町合同ビル1階に設置している当協会事務所兼直営店の「おいでよ!とちぎ館」において、観光及び県産品の振興機能の強化及び情報発信等を行った。また、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会関連グッズ販売コーナーを設置したほか、同国体・大会の会場等において来賓及び来場者に対し県産品の展示販売を積極的に行った。

(1) おいでよ！とちぎ館の概要

- ・ 店舗面積 102.89㎡
- ・ 出展者 160業者
- ・ 営業時間 午前10時～午後6時（月～金）
午前10時～午後5時（土） ※日曜・祝日・年末年始を除く

VI 県産品の販売事業

1 「とちびより」の管理運営 [142,741千円]

JR宇都宮駅2階、駅ビル宇都宮パセオ「とちぎグランマルシェ」内に出店している当協会直営店「とちびより」において、県産品の普及・宣伝と販路拡張を推進するため、展示販売を行った。また、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会関連グッズ販売コーナーを設置することにより本県の魅力を紹介した。

(1) とちびよりの概要

- ・ 店舗面積 70.33㎡
- ・ 出展者 100業者
- ・ 営業時間 午前8時～午後9時（年中無休）

VII 日光湯元レストハウス運営事業 [438千円]

日光湯元レストハウスを賃貸し、日光湯元地区の観光誘客促進及び観光客受入体制の強化を図った。